

年 組 名前 :

マイナンバーカード「義務化」

河野太郎デジタル大臣は10月13日、現行の健康保険証を2024年秋に廃止してマイナンバーカードを代わりに使う「マイナ保険証」

に切り替えると発表し

ました。カードと運転免

許証の一体化も24年度

末としていた実施時期を

早めることを検討しま

す。保険証の廃止はカ

ード取得の事実上の義

務化と言えます。カード

の普及に向けて、政府

は買い物などに使えるポイントをカード取得者に最大2万円分付与

する「マイナポイント事業」などを行っています。カードの交

付率は今年9月時点で人口の49%にとどまっています。23年3月末

までにほぼ全ての国民に交付するというのが政府の目標。国民の

間には個人情報情報が漏れることに対する心配の声が根強く、今回の

発表に野党からは「取得の強制だ」として批判が出ています。



健康保険証とマイナンバーカードを一体化させた「マイナ保険証」を利用するための読み取り機—東京都港区の虎の門病院（2021年10月）

(2022年10月20日付 山梨日日新聞 週刊こぴっと 10面)

問1

河野デジタル大臣は、2024年秋に何をすると発表しましたか。

.....

問2

今年の9月時点での、マイナンバーカードの普及率は、何パーセントですか。

..... パーセント

問3

今回の発表内容に、国民の間から、どのような心配の声が、あがっていますか。

.....

問4

あなたは、マイナンバーカードについて、どう考えますか。自由に書いてください。

.....

.....